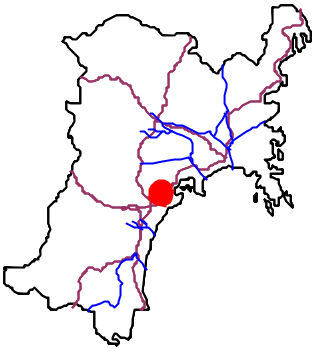
魅力ある都市づくり　「コンパクトシティ」の推進

事業名　多賀城連続立体交差事業（補助：事業主体 宮城県）
（宮城県多賀城市）

事業着手：平成１１年度　　**完成・供用の目標年度：**平成２３年度完成予定

事業の必要性・事業の概要

宮城県



事業の必要性」
多賀城市の中心部を横断するＪＲ仙石線により、多賀城駅周辺では踏切による慢性的な交通渋滞や、市街地中心部が南北に分断され良好な市街地形成に対して大きな障害となってます。

事業の概要」
当該事業は多賀城駅付近の鉄道約１．８㎞区間を高架化し４箇所の踏切を除却し、安全で円滑な都市交通の確保を図るものです。
またこれに併せ、多賀城市では駅周辺の８．１haにおいて土地区画整理事業(多賀城駅周辺地区H11～H20(予定))の整備を進め分断されている市街地の一体化を図り、一層の都市機能向上を図るものです。

＜現在の東田中踏切の渋滞状況＞



＜計画図＞



＜完成予想図＞



平成１７年度事業費及び事業内容

○事業費：200百万円(他に地方道路整備臨時交付金を予定)
○現地において用地買収及び移転補償に着手します。

事　業　効　果

○踏切除却数：4箇所
○踏切遮断時間(４箇所のべ時間)：18．3時間／日 → 0時間／日